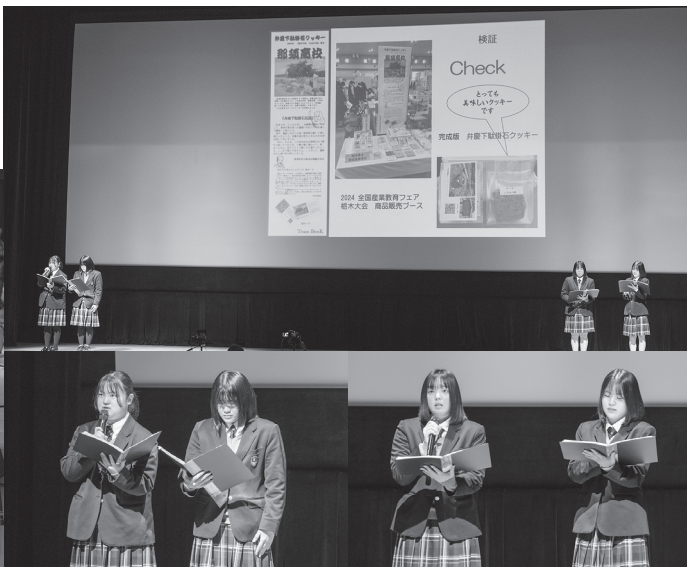


プレゼンフェスティバル

那須町伊王野地区誘客プランを発表！



NATANA
no.32

那須高校タイム

2月1日(土)に「第7回プレゼンフェスティバル」が開催され、那須高校のリゾート観光科から「Team Ben's (弁慶)」が参加いたしました。

12月に大分県で開催された全国観高サミットにて発表したものをブラッシュアップし、観高サミットでは2・3年生体制でしたが、卒業間近な3年生から引き継ぎ、今回は1・2年生の新体制で発表を行いました。

プレゼン内容は那須町東部地区の誘客プラン「ちよつと寄道、東山道」義経街道探訪」です。生徒たちが注目したのは、伊王野地区を通る東山道の義経伝説です。奥州平泉に滞在していた源義経が鎌倉を目指し通った道とされ、伊王野地区には義経にまつわる地名や史跡、エピソードがあることに着目し、弁慶下駄掛石をモチーフにしたクッキーを「くるみの森」の吉野さんに相談し完成させました。そこに名所解説のカードを添えて販売するプランを発表しました。

1年生は、はじめての参加にもかかわらず、堂々として伝わりやすい発表ができていたのが印象的で、2年生は先輩として、前回からブラッシュアップした箇所や前回の反省を生かすように、「緊張はしたけどバッチリできた」と語ってくれました。



高校生那須合宿 成立学園高等学校との交流

東京の成立学園高等学校3年生の生徒が那須合宿を企画。この企画は個人の探究活動をとおりして、生徒の一人が以前に那須のツアーに参加したのがきっかけで、那須が大好きになり、自分も那須ツアーをテーマにした研究をやってみたいと考え、「まちづくり×自己実現団体 co-match (コマチ)」さんがサポートする形で「高校生那須合宿」が行われました。

黒田原駅前に新たにできたスポット黒田原パーラーにて、成立学園高等学校から6名の生徒を迎えて、本校の3年生4人と交流。自校紹介やアイスブレイクを行い、緊張がほぐれたところで、お互いの学校の情報交換や、それぞれの学校が抱える課題についての意見交換が行われました。

その後は、本校生徒が黒田原をガイドしながらの街歩き。お昼を食べたり、カフェでクレープを食べたりと、短い時間ではありましたが貴重な交流の時間となったようです。この春で卒業する両校の生徒たちにとっては、それぞれ違った進路に進むわけですが、今後の人生においてもとても刺激となる機会になりました。

(コーディネーター 佐藤達夫)

栃木県立那須高等学校

那須町大字寺子乙3932-48 TEL / 0287(72)0075

tochigi-edu.ed.jp/nasu

「那須高校タイム」は生徒会の生徒と高校魅力化コーディネーターが共に作るページです